

～より良い未来のために～

みんなで取り組もうSDGs

私たちが暮らすまちを次の世代に引き継いでいくために、このまちで今の世代が、そして次の世代がずっと幸せに暮らし続けるために、今私たちができることは何でしょうか。2015年に国連サミットで採択された「SDGs(エスディー・ジーズ)」(SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS〔持続可能な開発目標〕)は2030年までに持続可能なよりよい世界をめざすための国際的な目標で17のゴールがあります。港区でもさまざまな所で持続可能な社会を実現するための取り組みが展開され、SDGsにつながっています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



身近なことから
少しずつ行動しよう!



港区では、スポーツコミッション(※)の設立を通じ、 スポーツSDGsを推進します

※スポーツコミッションとは 地方公共団体、スポーツ団体、民間企業等が一体となり、スポーツによるまちづくり・地域活性化を推進していく組織の総称で、港区においては、大阪市中央体育館、大阪プールや八幡屋公園などの地域資源を活用して、スポーツやみどりに触れる機会を通じた健康増進と地域の活性化やスポーツSDGsの推進を図るべく、地域住民、民間企業、市民活動団体、行政等が幅広く連携し効果的な事業等を推進するための組織体＝スポーツコミッションと位置づけています。

スポーツを通じたSDGsの推進には様々なGOALSがあります!



「マイクロツーリズム」(新しい旅のあり方) を通じたスポーツ・まちづくり観光の振興

地域の魅力を再発見できる特色のあるウォーキングやジョギングコースの紹介、また、都市型ロゲイニング(※)の開催を目指します。

※ロゲイニングとは、地図をもとに時間内にチェックポイントを回り、得点を集めるスポーツです



多様性を認め合い多世代間の交流を 促進するスポーツの振興

多様性を尊重するまちづくりをスケートボードなどのスポーツを通じて推進します。ポッチャ(※1)やモルック(※2)など比較的負荷が軽く、ルールもシンプルで、老若男女を問わず楽しむことができるスポーツを通じ多世代交流を図ります。

※1 ポッチャとは、ヨーロッパ生まれのパラリンピック正式種目です。ジャックボール(目標球)と呼ばれる白いボールに、赤・青色のそれぞれ6球ずつのボールを投げるなどして、いかに近づけるかを競うスポーツです。

※2 モルックとは、英語で「フィンランドの投擲競技」という意味で、棒を投げてピンを狙う棒倒しのスポーツです。



国際大会も行われる体育施設など 港区が誇る資源を活用した地域活性化

中央体育館や大阪プールで行われる大会等と連携した集客型イベントの開催を企画します。

